

平成26年度京都大学法学部 第3年次編入学試験問題

論 文

試験時間 13 : 30 ~ 16 : 00

※注意事項

- ・ 係員が試験開始の合図をするまで、問題を見ないこと。
- ・ 問題用紙は試験終了後、持ち帰ること。
- ・ 問題は第一問と第二問からなる。全ての問題に解答すること。
- ・ 解答用紙は第一問と第二問別々であるので、間違えないように解答すること。
- ・ 問題用紙は下書きに使用してもよい。

第一問

「すべての上場会社について、社外取締役を最低 1 人は選任することを、法律で強制すべきである。」という提案がある。この提案について、賛成意見・反対意見として予想される考え方をそれぞれ述べた上で、あなたの見解をまとめなさい。

参考：会社法 2 条

「この法律において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

1 号～14 号 (略)

15 号 社外取締役 株式会社の取締役であつて、当該株式会社又はその子会社の業務執行取締役（中略）若しくは執行役又は支配人その他の使用人でなく、かつ、過去に当該株式会社又はその子会社の業務執行取締役若しくは執行役又は支配人その他の使用人となつたことがないものをいう。

（以下略）」

第二問

政治における「権力」は、単なる暴力とどのような点で区別されるものと考えられるか。できるかぎり多角的に論じなさい。